平成　　年　　月　　日

広島市長　あて

氏名（申告者・申請者）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞
（第１次配分の申請者名（封筒の宛名人）を記載してください。）
電 話 番 号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
現在の住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
（封筒の宛先と現住所が異なっている場合に記載してください。）

住家に関する申告及び申請書

1　私の被災した住家に関し、以下の事項を申告します。

また、申告内容を確認するため、私及び私の属する世帯の世帯員の住民基本台帳、戸籍、課税等に関する情報を閲覧、調査することに同意します。

被災した住家の住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

被災した住家の所在地（地番） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

⑴　住家の区分について

持家　・　借家　いずれかに○をしてください。

（ここでいう持家とは、次のいずれかをいいます。
①　第１次配分の申請者が固定資産課税台帳又は補充課税台帳（以下「固定資産課税台帳等」という。）に当該家屋の所有者として登録されているもの
②　第１次配分の申請者の属する世帯の世帯員のいずれかが固定資産課税台帳等に当該家屋の所有者として登録されているもの
③　①、②には当たらないが、被災した住家を第１次配分の申請者の持家として認める相当の理由があるもの）

⑵　被災した住家の所有者（持家の場合に、所有者本人が記入）

氏　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（申請者と所有者が異なる場合 申請者との続柄）

（ここでいう所有者とは、固定資産課税台帳等に当該家屋の所有者として登録されている者をいいます。）

なお、その事実を確認するため、私の課税等に関する情報を閲覧、調査することに同意します。

⑴③に該当する場合は、その理由を具体的に記載してください。

⑶　被災住家の解体・撤去について（解体・撤去を行った方のみ記入）

広島市が実施　・　自費で実施　いずれかに○をしてください。

2　被災住家の自費解体・撤去費用に関する義援金を次のとおり申請します。

申請額	円

解体・撤去費用が 100 万円を超える場合は、100 万円としてください。

≪添付書類≫

□ 解体費用を支払ったことを証する書類（(ｱ)又は(ｲ)のいずれか）
　(ｱ) 領収書の写し（住家の解体費用であること、解体業者及び申告者の氏名が明記されていること）
　(ｲ) 銀行振込みの場合は、振り込んだことが分かる書類の写し及び請求書など住家の解体費用であることが分かる書類の写し
□ 現地写真（解体後の敷地が更地となっていることが分かるもの）